

島内地下式横穴墓群出土品

代表的遺物

主として5世紀後半～6世紀前半の武器・武具が主で、木製の鞘(さや)や把(え)・組紐(くみひも)、皮製鞘や紐、鹿角装や把、矢柄(やがら)と樹皮巻きなどの多種多様な有機物が遺存している遺物群として名を馳せています。

